

テストが終わり、またテスト どうやって「やる気」を出す？

今日も太西星は、授業に集中していました。黙々と問題を解いたり、班で話し合っって考えをまとめたり、実技教科にしっかりと取り組んだり、と学習に励んでいました。集中して勉強する姿は見ていて、とても気持ちのよいものです。

さて、先日、冬休み課題テストが全学年終了しました。テストはひと段落したかと思いきや、1、2年生は2月3日に学力診断テストがあります。そしてその翌週9日と10日は後期期末考査です。3年生の次のテストは、10日の後期期末考査です。期末考査で、ようやく今年度の校内テストは終了となります。

テストを受けると自分の「理解度」が分かると言われていますが、だからと言ってなかなか勉強する気にならない生徒が多いと思います。私自身を振り返っても「やる気が出た！」というのは学生時代、ほとんどなかったように思います。

そこで、以前勤務していた先生が、学級で話した内容を紹介します。

「勉強の『やる気』が出るのを待たない。待っていてもいつまでも出ないこともある」ということでした。そのためどうするかというと「とりあえず机に向かい、勉強道具を広げる。そして、3分でいいから勉強してみる。やるしかない!」ということでした。

なるほど、と思う話でした。「とりあえず」「少しでも」というところから始めるとよいということです。このような方法をコーチングや心理学の用語で「ベイビーステップ」と言うそうです。まさしく赤ちゃんの歩みのように少しでもよいので1歩ずつ歩いていこうというものです。

もちろん中学生を赤ちゃん扱いするわけではありませんが、「とりあえずやってみる」というのは、1つの効果的方法です。

色々な方法を試しながら、勉強に取り組めるとよいと思います。



◎ 今日の授業の様子です

☆ 2年女子保健体育



動画を見ながら、ステップ練習をしています
なかなかすぐにはできませんがチャレンジ
しています！

2年男子保健体育



バレーボールでアタック！

☆ 2年社会



江戸時代の身分制度について学習していました

☆ 2年理科



モーターが回転するしくみを実験で調べていました

☆ 1年理科



N(ニュートン)という力の単位を知りました

☆ 2年数学



平行四辺形の角を求めていました

3年国語



班で朗読をしていました
皆、しっかりと読んでいました

☆ 1年美術



「自分だけの神様をつくろう」というテーマで製作をしています。力作ができました！

☆ 1年数学



「垂直二等分線」や「中点」を作図から求めました。前に出て黒板に作図してくれた生徒もいました